

平成30年度岩倉小学校教育活動 教職員自己評価
H30年度とH28・29年度の比較

番号	評価内容	指標値							
		28年度		29年度		30年度			
1	教育目標	本校の教育目標は達成できている。		72.9	B	73.8	A	75.0	A
2		めざす学校像は達成できている。		70.9	B	73.8	A	77.1	A
3		めざす子ども像は達成できている。		72.9	B	71.5	B	72.9	B
4	行事	子どもたちにとって魅力ある行事にするために、工夫・改善を行っている。		72.6	B	73.8	A	77.1	A
5		無理のない計画で、各行事のねらいが達成できている。		76.5	A	73.8	A	77.1	A
6		保護者や地域との連携はうまくいっている。		78.5	A	85.7	A	81.3	A
7	生活・学習活動	子どもは、あいさつや返事がきちんとできている。		66.7	B	61.9	C	70.9	B
8		子どもは、学校のきまりや約束、時間をきちんと守って生活できている。		64.8	C	66.7	C	75.0	A
9		子どもは、清掃や給食当番の仕事、係の活動などに、責任をもって最後までやりとげている。		72.3	B	78.6	A	75.0	A
10		各教科の指導内容について、基礎基本を明確にし、教材の精選・工夫をしている。		69.1	B	66.7	C	76.2	A
11		子どもの興味・関心・意欲を喚起するように、指導方法の工夫・改善に努めている。		68.8	B	66.7	C	78.6	A
12		学習が遅れがちな子どもに、適切な支援をしている。		81.3	A	69.2	B	77.8	A
13		外国語活動や英語教室の充実、工夫・改善に努めている。		66.7	B	70.0	B	77.8	A
14		様々な問題行動が起きたとき、組織的に対応できている。		80.4	A	79.5	A	72.9	B
15		問題行動防止のための早期指導に学校全体で心がけている。		76.5	A	79.5	A	70.9	B
16		生徒指導において、家庭・関係諸機関との連携ができている。		78.5	A	79.5	A	79.2	A
17	道徳	豊かな体験を通して、道徳的価値を内面的に自覚できるような指導方法の工夫・改善に努めている。		66.7	B	72.7	B	74.4	A
18		教科・特別活動等との関連を重視し、補充・深化・統合する道徳の時間が展開できた。		63.9	C	70.0	B	75.0	A
19		道徳の時間の授業時間がきちんと確保できた。		77.8	A	73.4	A	77.8	A
20	人権	子どもの発達段階や生活背景をきちんと理解し、全教科・全領域で人権教育の推進に努めている。		76.2	A	72.2	B	83.4	A
21		人権学習の指導方法の工夫・改善に努めている。		69.5	B	69.3	B	73.8	A
22		差別や偏見のない学級集団づくりに努めている。		76.9	A	78.8	A	84.5	A
23	保健	保健安全教育計画に基づいた指導ができている。		73.4	A	74.4	A	77.8	A
24		安全点検を定期的実施し、的確に処理ができている。		68.8	B	76.9	A	87.5	A
25		安全に留意させるための働きかけを日常的に行っている。		75.6	A	74.4	A	81.3	A
26	研修	校内研修の計画にそって、充実した研修を実施している。		83.4	A	74.4	A	79.2	A
27		校内研修で学んだことが、教育実践に役立った。		72.9	B	77.8	A	75.0	A
28		特に、学力向上に向けて充実した実践(取組)ができた。		73.4	A	69.5	B	73.4	A
29		校外の研修会や研究会に参加する体制が整っている。		72.9	B	79.5	A	81.3	A
30	環境	各教科の備品や教材教具を十分に活用している。		62.5	C	76.9	A	77.8	A
31		コンピューターなどの情報機器を授業で活用している。		68.9	B	82.1	A	82.2	A
32		教室や廊下などの学習環境を整えるよう努力している。		75.0	A	74.4	A	75.6	A
33	PTA/地域	PTA活動は、学校運営との適切な関連の中で行われている。		82.4	A	84.6	A	83.4	A
34		幼・小・中の連携を図り、教育効果をあげている。		68.6	B	69.2	B	77.1	A
35		地域の関連機関や諸団体との連携を図り、教育効果をあげている。(交流学习・ゲストティーチャーなど)		80.4	A	87.2	A	91.7	A